

令和7年度12月補正予算債務負担行為の概要

事業名	担当課
漁港施設維持管理事業費	林務水産課

[単位:千円]

限度額	期間	財源内訳				
		国	県	起債	その他	一般財源
59,213	令和7年度～8年度		10,221			48,992

[事業の目的]

鳥取市管理の第1種漁港（岩戸、酒津、船磯、夏泊、長和瀬）における漁業者の安心安全な操業及び安定的な漁業経営を図るため、水域施設である航路・泊地の適正な維持管理（浚渫）を行う。

[事業の内容]

水域施設である航路・泊地の浚渫工事を実施し、入出港の安全確保、出漁日数の増加を図る。
 ・浚渫量 岩戸漁港 1,800m³
 酒津漁港 2,100m³
 船磯漁港 8,100m³
 夏泊漁港 300m³
 長和瀬漁港 2,200m³

[これまでの関連する取組]

冬季風浪における堆砂除去は3月末工期の工事及び次年度5月発注の工事により対応してきた。この約1～2か月間、漁業者は出入港の際の座礁の危険にさらされ、出漁日数の減少を余儀なくされてきた。

また、冬季出漁のため堆砂対策として10～11月に浚渫を実施してきた。

令和6年度からは前年度の12月補正において債務負担行為を設定し対応している。

[今後の取組]

今後とも鳥取市管理の第1種漁港として適正な維持管理を行う。

12月議会で債務負担行為の議決を得た後のスケジュールは、下記のとおり。

令和8年1月 指名競争入札

2月 工事発注

3月～4月 冬期風浪による航路・泊地の堆砂除去

※岩戸は鳥取県発注の塩見川河床掘削工事と調整を取りつつ施工

10月～11月 次期冬季風浪による堆砂対策として浚渫実施

※酒津・船磯・夏泊は補助事業による浚渫を併せて実施予定